

誦
卷
白

誦
卷
白

中村俊定文庫
文庫 18
939

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100



等し山あり
水あり心あり
山あり心あり
水あり心あり

振袖の月代なる踊り
振袖の月代なる踊り

振袖の月代なる踊り

振袖の月代なる踊り

振袖の月代なる踊り

振袖の月代なる踊り

振袖の月代なる踊り

柄前かくし豊年乃河沿

入札イ小島コか以領イのあふは

尾オの谷タ乃ノいさゝか

後ノチ列レれれ將南池シの氷ヒも

興キョウくくかカはハいイかカ合カ成成踏フミ割割

ら余所ヨの干カ流リ見ミるルをヲ尋ヒねトすル
若ニ河カ

多タ有ルれル色シをシいハけテ腕ウデ突ツ

銘メイ活カツとト燒ヤキ丹ニのノ奴ヌ位イしシ小コ突ツメメダダカ

大オホ場バ一ヒトかカくクはハうウてテ北キタ風カゼ

家の子り小聲に江戸の純紙

額乃心ヒタのつら〜終馬トケ

別リつあハとハとハりハもハ〜女川星野

〜

角河ホでホ〜終〜馬タ

ニケ月ヨかヨかヨ〜方ヨ脊ヨ輝ヨ

仲ヨる

推ヒ乃ノ葉ハはハ〜しシわワとトうウた

空ソ定チくク入リとト蛇ヘとト足スとトらラひ

カハカハハ〜
空ソ定チくク入リとト蛇ヘとト足スとトらラひ

人小人垣村一破花の麓イナ

乳と落るるゆきの娘よ

二

二日茶今日不忠も目八シノハズ

うまご酒流今年と吸筒

脱川く娘ヨメときふと時

余の力角漆か

後後くん乳が元俗の髪

真文字書表に百石ふと

午賞よとれせとあノシ

鳴り下ノ午せ

堺所よりいづれか大なる生門

近所アタリと呼ぶ後の教入

深風フカツメ一カフミ章のこみふ音九有

九結ユヅメこまらぬまほし稲々

如くくくく

風呂浦と云もむ白く杜若

つらとやの針が物乃仲人

空丸成と云ふていそ目も

後堂ウシロめくくはる茶チヤ

竹露^ノ風^ノさ^らば^しく^もた^る所^ノ討^つ

通^スる^ルれ^はか^の河^ノ邊^ノ心^ノ子

~~~~~

花<sup>ノ</sup>と<sup>も</sup>實<sup>ノ</sup>も<sup>も</sup>は<sup>ら</sup>ぬ<sup>は</sup>枝<sup>ノ</sup>小<sup>ノ</sup>枝

何<sup>れ</sup>も<sup>も</sup>見<sup>え</sup>ぬ<sup>は</sup>心<sup>ノ</sup>の<sup>こ</sup>ら<sup>ぬ</sup>心<sup>ノ</sup>の<sup>こ</sup>ら<sup>ぬ</sup>

~~~~~

細^{ホウ}油^{セキ}乃^し三^タつ^ウを^イ響^イひ^ハ川

麻^ソ者^ノ一^ハ便^ニ取^ル答^ハ一^ハ輪^ノ軍

市^シ付^ツ間^ノら^は度^ノ疑^ウ子^ノを^シ尋^ハり

~~~~~

羽<sup>ハ</sup>織<sup>リ</sup>み<sup>が</sup>ら<sup>か</sup>く<sup>は</sup>成<sup>ル</sup>子<sup>ノ</sup>の<sup>心</sup>を<sup>シ</sup>討<sup>つ</sup>

混乃れとぬ内振能はる  
人

先<sup>セ</sup>小根の心物とる死

世貝ふまぬ有ぬはね  
言

其  
右々危し溝志川留

狗午ぬ御多心すの研ん

エトノナ

元服とぬむむ行中

事し多難事

さ

つ

事





了

少  
二  
三  
四  
五  
六  
七  
八  
九  
十  
十一  
十二  
十三  
十四  
十五  
十六  
十七  
十八  
十九  
二十

九言

四十七英

二十八

二十五

十四

十

筆七点

山友其仙曲

中村俊定文庫

寛三辰子九  
取

